

平成24年度自殺対策関係予算案額について (No. 2)

(単位：千円)

事 項	担当	23年度予算額		24年度予算額 (案)		事業概要等
2. 国民一人ひとりの気づきと見守りを促す						
(1) 自殺予防週間の設定と啓発事業の実施						
自殺総合対策啓発推進経費	内閣府	10,587		9,870		国民の自殺対策の重要性に対する関心と理解を深めるため、自殺総合対策に関するポスターや小冊子等の啓発資料を作成・配布する。
		8,421		7,588		自殺に関する国民の理解を図るため、自殺予防週間(9/10~16)を中心に、シンポジウムを開催する。
		—		4,043		改定した自殺総合対策大綱を普及啓発するために会議等を開催する。
		141,164	特別枠	115,680		自殺対策強化月間におけるポスター作成、鉄道広告、インターネットバナー広告等の広報啓発を実施する。
小計		160,172		137,181		
(2) 児童生徒の自殺予防に資する教育の実施						
豊かな体験活動推進事業	文科省	9,450,272	内数	8,516,196	内数	児童の豊かな人間性や社会性を育むため、学校教育において行われる自然の中での集団宿泊活動を推進する取組を支援する。
道徳教育総合支援事業	文科省	630,512	内数	630,512	内数	外部講師派遣や保護者・地域との連携など特色ある道徳教育への支援、地域教材の作成や国作成教材の活用など道徳教材活用への支援等を行う。
情報の持つ意味を正しく理解し活用できる能力等(メディアリテラシー)向上のための調査・開発、啓発活動の展開	総務省	38,945		—		豊かなICT社会の実現に向けて、伝統的な放送のメディアリテラシーの育成に加えて、インターネット、携帯電話等多様なICTサービスを使いこなす能力を習得する機会の増進を図るため、実践的なメディアリテラシー育成に関する調査・開発、啓発活動等の総合的な展開を図る。
青少年を取り巻く有害環境対策の推進	文科省	101,439		59,873		インターネット上の有害情報等から青少年を守るため、保護者と青少年に直接働きかける啓発と教育活動を総合的に推進する。
小計		140,384		59,873		

事 項		担当	23年度予算額	24年度予算額(案)	事業概要等
(3) うつ病についての普及啓発の推進					
精神障害の正しい理解のための普及啓発事業費		厚労省	62,894	63,238	国民全体のうつ病等に対する正しい理解を深めることおよびうつ病にかかりやすい職域、介護、産後・更年期におけるハイリスク群並びにその周囲にいる人に対して効果的なメッセージの伝達や情報提供をすることによりうつ病の早期発見・早期治療を実現するとともに、他の精神疾患や精神障害者に関する正しい理解のための知識の向上を図る。
小計			62,894	63,238	
小計			363,450	260,292	

(注)

- ・「－」は、「23年度予算額」、「24年度予算額(案)」がない場合を表している。
- ・内数及び事項内の再掲額については、小計には計上していない。

平成24年度自殺対策関係予算案額について (No.3)

(単位：千円)

事項	担当	23年度予算額		24年度予算額(案)		事業概要等
3. 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成する						
(1) かかりつけの医師等のうつ病等の精神疾患の診断・治療技術の向上						
かかりつけ医等心の健康対応力向上研修事業	厚労省	91,344		40,475		各都道府県・指定都市において、心身の不調の際に最初に診察することの多い一般内科医等のかかりつけ医、精神疾患の早期発見のため小児科のかかりつけ医に対して、及び医師以外でうつ病を有する者と接する機会が多い職種(ケースワーカー等)に対して、うつ病に関する専門的な養成研修を実施し、うつ病の診断技術の向上、うつ病発見の能力の向上等を図る。
小計		91,344		40,475		
(2) 教職員に対する普及啓発等の実施						
児童生徒の自殺予防に向けた取組に関する調査研究	文科省	2,204	1(4)再掲	1,551	1(4)再掲	教育上の重要な課題である児童生徒の自殺について、その特徴や傾向等を分析しつつ、①教師に対する自殺予防に関する正しい知識の普及、②児童生徒を直接対象とした自殺予防教育プログラムの検討、③地域や家庭とも連携した児童生徒の自殺予防への対応策、④自殺予防についての海外事例との比較等の児童生徒の自殺予防の在り方について調査研究を行う。
学生相談・メンタルヘルス研修会経費(仮称) 【独立行政法人日本学生支援機構運営費交付金の内数】	文科省	15,755,180	内数	15,118,635	内数	大学等において、高等教育の動向や現代の学生の状況、メンタルヘルスや自殺予防に関する知見を踏まえ、個々の学生の課題解決の支援や教育・予防プログラムの実施を通じ、学生の人間的な成長を促すことができる教職員を養成する。また、自校の学生相談の充実に貢献することができる教職員を養成する(予定)。
小計		2,204		1,551		
(3) 地域保健スタッフや産業保健スタッフの資質の向上						
自殺予防総合対策センター経費 【独立行政法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金の内数】	厚労省	4,513,270	内数 1(2)再掲	4,761,340	内数 1(2)再掲	自殺予防総合対策センターにおいて、公的機関や民間団体で日夜相談業務に関わっている相談員の資質向上のため、相談技法に特化した専門的な研修を行う。
メンタルヘルス対策等事業	厚労省	160,308		97,047		職場のメンタルヘルス不調に対応できる人材を育成するため、産業医等に対し、メンタルヘルスに関する研修を実施する。
小計		160,308		97,047		

(単位：千円)

事 項	担当	23年度予算額		24年度予算額(案)		事業概要等
3. 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成する						
(4) 介護支援専門員等に対する研修の実施						
介護支援専門員資質向上事業	厚労省	174,000		174,000		要介護者等の希望や心身の状況、置かれている環境等を適切に把握し、自立生活を支援する観点から、適切なサービスを多職種連携により総合的に設計し、提供する役割を担う介護支援専門員の資質向上を図るため、養成段階の実務研修から、実務に就いた後も継続的に研修の機会を提供できるよう体系的に研修事業を行い、必要な知識・技能の修得を図る。
小計		174,000		174,000		
(5) 民生委員・児童委員等への研修の実施						
セーフティネット支援対策等事業費補助金	厚労省	20,000,000	内数	23,723,800	内数	民生委員・児童委員が相談援助活動等を行う上で必要不可欠な知識及び技術を修得させるための研修を行う。【統合補助金】
小計		—		—		
(6) 地域でのリーダー養成研修の充実						
地域精神保健指導者(こころの健康問題)研修事業	厚労省	2,342		2,342		地域精神保健従事者に対し、地域住民が抱えるうつ、ストレス、不眠等に対する適切な対応のために必要な知識や技術を習得させるための研修を実施し、地域における自殺対策の強化を図る。
小計		2,342		2,342		

(単位：千円)

事 項	担当	23年度予算額		24年度予算額(案)		事業概要等
3. 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成する						
(7) 社会的要因に関連する相談員の資質の向上						
(独)労働政策研究・研修機構運営費交付金【24年度】 (職業指導ⅡA研修)	厚労省	44,442	内数	43,987	内数	ハローワークの職業相談技法として必要とされるキャリアコンサルティングに係る基本的知識の習得、キャリアコンサルティングの実施過程において必要なスキル、アセスメント、事例検討、自己研鑽とスーパービジョンを研修によって修得する。この中でメンタルヘルスについての研修を行う。
公共職業安定所業務推進費(都道府県労働局で実施するキャリアコンサルティング研修及び産業カウンセラー研修)	厚労省	80,717	内数	57,756	内数	ハローワークの職業相談窓口においては、求職者の抱えている問題を把握し、これに合致した的確な支援を適時に実施する等により、一層専門的なサービスを提供することが必要とされる。このため、各都道府県労働局において、ハローワークの職員に対して、キャリアコンサルティング及び産業カウンセラー研修を実施する。
小計		—	/	—	/	
(8) 遺族等に対応する公的機関の職員の資質の向上						
自殺未遂者・自殺遺族ケア対策事業	厚労省	17,164		10,973		自殺未遂者対策に何が効果的で現状では何が不足しているのか、また自死遺族対策に何が必要でどのような支援が効果的かについて、自殺未遂者・自死遺族のケアに関するガイドラインを踏まえ、自殺未遂者に対するケア対策の研修、及び自死遺族に対するケア対策のシンポジウムを開催する。
小計		17,164	/	10,973	/	

(単位：千円)

事 項	担当	23年度予算額		24年度予算額(案)		事業概要等
3. 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成する						
(9) 研修資材の開発等						
自殺予防総合対策センター経費 【独立行政法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金の内数】	厚労省	4,513,270	内数 1(2)再掲	4,761,340	内数 1(2)再掲	自殺予防総合対策センターにおいて、公的機関や民間団体で日夜相談業務に関わっている相談員の資質向上のため、相談技法に特化した専門的な研修を行う。
小計		—	/	—	/	
(10) 自殺対策従事者への心のケアの推進						
自殺予防総合対策センター経費 【独立行政法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金の内数】	厚労省	4,513,270	内数 1(2)再掲	4,761,340	内数 1(2)再掲	自殺予防総合対策センターにおいて、公的機関や民間団体で日夜相談業務に関わっている相談員の資質向上のため、相談技法に特化した専門的な研修を行う。
小計		—	/	—	/	
小計		447,362		326,388		

(注)

- ・「—」は、「23年度予算額」、「24年度予算額(案)」がない場合を表している。
- ・内数及び事項内の再掲額については、小計には計上していない。

平成24年度自殺対策関係予算案額について (No. 4)

(単位：千円)

事項	担当	23年度予算額	24年度予算額(案)	事業概要等
4. 心の健康づくりを進める				
(1) 職場におけるメンタルヘルス対策の推進				
・メンタルヘルス対策等事業 ・地域産業保健事業	厚労省	2,773,908	2,909,231	全国47都道府県のメンタルヘルス対策支援センターにおいて、職場のメンタルヘルス対策に関し、相談の受付、情報の提供、個別事業場に対する指導等、メンタルヘルス不調の予防から職場復帰に至るまで、事業場のメンタルヘルス対策の総合的な支援を実施する。 また、メンタルヘルス不調者の職場復帰を促進させるため、事業場における職場復帰のルールづくりに対して支援を行う。 さらに、小規模事業場のメンタルヘルス不調者に対し、医師による指導・相談を実施する。
精神障害等の労災補償の在り方に関する検討	厚労省	49,064	—	業務上のストレスにより精神障害に罹患した労働者に対する労災認定の迅速化を図るため、労災認定の基準を見直す。 【前年度限りの経費】
国家公務員のメンタルヘルス対策のための各府省の管理監督者に対する講習の開催及びe-ラーニングの実施	総務省	6,478	6,790	各府省の管理監督者に対し、メンタルヘルスケアに関する知識を習得させるとともに、職員が心身ともに健康で安心できる職場環境づくりの推進を図るための講習を開催する。 また、業務多忙な新任管理者や遠隔地官署の新任管理者に対し、メンタルヘルスに関する知識を習得させ意識の徹底を図るため、e-ラーニングを実施する。
国家公務員の心の健康づくり対策の推進	人事院	12,129	12,109	公務における職員のメンタルヘルス対策のため、予防、早期対応、円滑な職場復帰等にかかる施策を実施する。
小計		2,841,579	2,928,130	

事 項	担当	23年度予算額		24年度予算額(案)		事業概要等
4. 心の健康づくりを進める						
(2) 地域における心の健康づくり推進体制の整備						
自殺予防総合対策センター経費【独立行政法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金の内数】	厚労省	4,513,270	内数 1(2)再掲	4,761,340	内数 1(2)再掲	自殺予防総合対策センターにおいて、公的機関や民間団体で日夜相談業務に関わっている相談員の資質向上のため、相談技法に特化した専門的な研修を行う。
国営公園整備費	国交省	17,359,000	内数	14,569,000	内数	直轄事業によって、バリアフリー化や公園ボランティアの取り組み等、心身の健康の保持・増進に配慮した、高齢者等が集い、憩うことのできる国営公園等の整備を進める。
都市公園事業費補助及び都市公園防災事業費補助	国交省	3,970,720	内数	3,813,000	内数	各地方公共団体の実施する都市公園の整備に要する経費の一部を補助し、心身の健康の保持・増進に配慮した公園など、高齢者等が地域で集い、憩うことのできる場所の整備を進める。 (この他に、社会資本整備総合交付金14,395億円がある。)
食と地域の交流促進対策交付金	農水省	—		1,363,706	内数	食を始めとする豊かな地域資源を活かし、集落ぐるみの都市農村交流等を促進するとともに、高齢者見守り等の生活条件の確保に必要な取組など集落ぐるみの多様な取組を支援する。
農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業	農水省	—		12,531	内数	仮設住宅入居者等が利用できる農園において、農村高齢者による技術指導の下で被災者の農作業を通じた心身のケアを行う取組を支援する。
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	農水省	18,356,768	内数	6,778,140	内数	農山漁村における高齢者の生きがい発揮に資する施設整備を行う等、快適で安心な生産環境・生活環境づくりを推進する。
森林・林業・木材産業づくり交付金	農水省	1,610,418	内数	—		
小計		—		—		

事 項	担当	23年度予算額		24年度予算額(案)		事業概要等
4. 心の健康づくりを進める						
(3) 学校における心の健康づくり推進体制の整備						
学校・家庭・地域の連携協力推進事業 ①スクールカウンセラー等活用事業 ②学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業(平成22年度分はスクールヘルスリーダー派遣事業として計上)	文科省	9,450,272	内数	8,516,196	内数	①児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーや児童が気軽に相談できる相談相手として「子どもと親の相談員」等を配置するとともに、24時間体制の電話相談を実施し、教育相談体制の整備を支援する。 ②経験の浅い養護教諭の1人配置校や養護教諭の未配置校に、退職養護教諭を「スクールヘルスリーダー」として派遣し、メンタルヘルスなど多様化する現代的な健康課題への対応についての指導助言を行うなどの取組を支援する。
緊急スクールカウンセラー等派遣事業	文科省	—		4,702,181		東日本大震災により被災した幼児児童生徒・教職員の心のケアや、教職員・保護者等への助言・援助、学校教育活動の復旧支援、福祉関係機関との連携調整等様々な課題に対応するため、スクールカウンセラー等の緊急派遣を行う。
児童生徒の現代的健康課題への対応事業 (平成22年度分は心のケア対策推進事業として計上。)	文科省	41,027	内数	39,108	内数	子どもの日常的な心身の健康状態を把握し、健康問題などについて早期発見・早期対応を図ることができるよう、教員を対象とした指導参考資料を作成する。
小計		—		4,702,181		
小計		2,841,579		7,630,311		

(注)

- ・「—」は、「23年度予算額」、「24年度予算額(案)」がない場合を表している。
- ・内数及び事項内の再掲額については、小計には計上していない。